

## 【重要】個人情報の取扱いに関するお詫びとご報告

令和8年6月8日  
北海道医療センター

このたび、北海道医療センターにおいて、診療に使用していたOA機器を廃棄する過程で、本来破碎されるべき記録媒体（ハードディスク）の一部が、適切に処理されないまま外部に流通していた事案が判明いたしました。

患者さまをはじめ、関係の皆さまにご心配をおかけすることとなりましたことを、心よりお詫び申し上げます。

本ページでは、当センターが現時点で把握している事実関係、影響の可能性、ならびに当センターの対応についてご説明いたします。

### 1. 事案の概要

当センターでは、電子カルテの更新に伴い、旧来使用していた端末を外部の廃棄処理業者に委託して処分していました。端末に内蔵されていたハードディスクは破碎処分するよう委託しておりましたが、その後、ハードディスクの一部が、適切に破碎されないまま外部に流通していたことが判明しました。

当該ハードディスクに保存されていた情報の性質上、患者さまの個人情報が外部に接触した可能性を否定できないことから、本件を公表するとともに、対象となる患者さまへの個別のご連絡を行っています。

### 2. 漏えいしたおそれのある個人情報の内容について

当該ハードディスクには、診療に必要な範囲で、次のような情報が保存されていた可能性があります。

- ・ 氏名、患者番号、生年月日、住所、電話番号
- ・ 診療日、診療科、入院に関する情報
- ・ 病名、検査結果、アレルギー情報、看護記録の一部 など

保存されていた情報の内容や量は患者さまごとに異なり、すべての患者さまに、これらの情報がすべて保存されていたわけではありません。なお、マイナンバー、銀行口座番号、クレジットカード番号などの情報は含まれていません。

### 3. 書面によるご案内について

上記のうち、病名、検査結果、診療に関する記録などが含まれていた可能性がある患者さまについては、順次、詳しい内容の書面を個別に郵送しています。また、氏名、患者番号、診療日・診療科などのみが含まれていた可能性がある患者さまについても、順次、書面を個別に郵送しています。お手元に文書が届いている方は、そちらをご確認くださいようお願いいたします。

この書面によるご案内は、ハードディスクに保存されていた可能性のある情報の範囲や、現時点での確認状況をお伝えするものです。

#### 4. 現時点での被害の確認状況

現時点において、患者さまの個人情報 that 不正に利用された事実や、二次的な被害が生じたとの報告は確認されていません。引き続き、関係機関と連携しながら、必要な確認・調査を行っています。

#### 5. 患者さまへのお願い

現時点で、患者さまに特別な対応やお手続きをお願いするものではありませんが、念のため、以下のような不審な連絡や案内には十分ご注意くださいますようお願い申し上げます。

＜ご注意ください不審な連絡の例＞

- ・身に覚えのない電話、郵便物、電子メール等
- ・病院や公的機関を名乗り、個人情報の確認や提供を求める連絡
- ・金銭の支払いや手続き、口座情報の提供を求める案内
- ・不安をあおる内容で、至急の対応を促す連絡

ご不安な点がございましたら、病院が設置する下記の「専用のお問い合わせ窓口」までご連絡ください。

#### 6. 当センターの対応と再発防止策

当センターでは、本事案を重く受け止め、

- ・個人情報を含む記録媒体について、院内で確実に物理的破壊を行うことを原則とする
- ・廃棄工程において、複数人による確認を必須とする
- ・外部委託を行う場合の、委託先選定および管理体制を厳格化する

など、再発防止策を講じています。今後は、個人情報の管理体制の見直しと徹底に全力で取り組んでまいります。

#### 7. 専用のお問い合わせ窓口

本件に関して、ご不明な点やご不安がございましたら、下記の「専用のお問合せ窓口」までお問い合わせください。

北海道医療センター 個人情報に関する専用のお問合せ窓口（専用コールセンター）

フリーダイヤル : 0120 - 008 - 602

受付時間 : 平日 9:00～17:00

※当面の間は、土日も同時間帯で問い合わせを受け付けます。

患者さまおよび関係の皆さまに多大なご心配をおかけしましたことを、改めてお詫び申し上げます。当センターは、今後も誠実な対応と再発防止に努めてまいります。

個人情報の取扱いに関するお知らせ  
よくあるご質問 (Q&A)

- ※ 本ページは、患者さま・ご家族の皆さまから多く寄せられるご質問にお答えするためのものです。
- ※ より詳しい内容については、個別にお送りしている書面や、専用のお問合せ窓口にてご案内しています。

Q1. 今回、何が起きたのですか？

A. 電子カルテの更新に伴い、診療に使用していた機器を廃棄する過程で、本来破砕されるべき記録媒体（ハードディスク）の一部が、適切に破砕されないまま外部に流通していたことが判明しました。

Q2. 私の個人情報は漏えいしたのですか？

A. 保存されていた情報の性質上、患者さまの個人情報が外部に接触した可能性を否定できないため、対象となる患者さまへ個別にご連絡しています。対象となる方には、病院から書面（郵送）にてご説明しています。

Q3. どのような個人情報が含まれていた可能性がありますか？

A. 診療に必要な範囲で、次のような情報が含まれていた可能性があります。

- ・ 氏名、患者番号、生年月日、住所、電話番号
- ・ 診療日、診療科、入院に関する情報
- ・ 病名、検査結果、アレルギー情報、看護記録の一部 など

すべての患者さまに、これらの情報がすべて含まれていたわけではありません。  
情報の内容や量は患者さまごとに異なります。

Q4. クレジットカード番号や銀行口座の情報は含まれていましたか？

A. 含まれていません。マイナンバー、銀行口座番号、クレジットカード番号など、金銭に直接関わる情報は保存されていませんでした。

Q5. 書面による案内が書き分けられているのはなぜですか？

A. 保存されていた情報の内容によって、

- ・ 病名や検査結果など、診療に関する情報が含まれていた可能性のある方
- ・ その他氏名や患者番号などのみが含まれていた可能性のある方

に分かれます。それぞれの状況に応じて、内容を整理した書面を個別にお送りしています。

Q6. 現時点で、被害は確認されていますか？

A. 現時点では、個人情報が不正に利用された事実や、二次的な被害が生じたとの報告は確認されていません。

Q7. 何か手続きや対応をする必要はありますか？

A. 現時点で、患者さまに特別な対応やお手続きをお願いするものではありませんが、念のため、不審な連絡や案内には十分ご注意ください。

Q8. 注意すべき「不審な連絡」とは、どのようなものですか？

A. 次のような連絡にはご注意ください。

- ・身に覚えのない電話、郵便物、電子メール等
- ・病院や公的機関を名乗り、個人情報の確認や提供を求める連絡
- ・金銭の支払いや手続き、口座情報の提供等を求める案内
- ・不安をおおる内容で、至急の対応を促す連絡

ご不安な点がございましたら、「専用のお問合せ窓口」までご連絡ください。

Q9. なぜ、これほど多くの人数が対象になっているのですか？

A. 公表している人数は、旧電子カルテに登録されていた患者 ID の総数を基にした「想定上の最大範囲」です。実際にすべての方の情報が保存されていた、または漏えいしたということではありません。

Q10. なぜ、確認されていないのに最大範囲を示したのですか？

A. 可能性として考え得る最大の範囲をお伝えしています。

Q11. 現時点で、漏えいが確認できている件数は、どの程度ですか？

A. 回収したハードディスクには、延べ約 176 万件、実数で約 17 万名の患者さんの情報が記録されていました。なお、保存されていた情報の内容や量は患者さまごとに異なり、情報がそろって保存されていたわけではありません。

Q12. 病院は、この事案についてどのように対応していますか？

A. 当院では、本事案を重く受け止め、

- ・個人情報を含む記録媒体は、院内で確実に物理的破壊を行うことを原則化
- ・廃棄工程において、複数人による確認を必須化
- ・外部委託を行う場合の、委託先選定・管理体制の厳格化

など、再発防止策を講じています。

Q13. 問い合わせや相談はどこにすればよいですか？

A. 本件に関して、ご不明な点やご不安がある場合には、下記の「専用のお問合せ窓口」までお問い合わせください。

【個人情報に関する専用のお問合せ窓口（専用コールセンター）】

フリーダイヤル : 0120 - 008 - 602

受付時間 : 平日 9:00~17:00

※当面の間は、土日も同時間帯で問い合わせを受け付けます。

患者さまおよびご家族の皆さまにご心配をおかけしていることを、重く受け止めています。

当院は、今後も誠実な対応と再発防止に努めてまいります。